

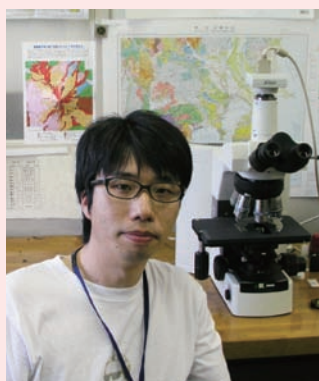
ボーリングコアから探る平野の地下地質

地質情報研究部門 平野地質研究グループ 納谷 友規 (つくばセンター)

地質情報研究部門では、陸域・海域における地質調査に基づいて地質情報を整備し、それらを公共財産として広く世の中に提供しています。納谷さんが所属する平野地質研究グループでは、都市域とかかわりの深い平野を構成する地質の実態解明を目的とした研究が行われています。その中で納谷さんは、関東平野中央部の地下地質の解明と、5万分の1地質図幅の作成を中心に研究を行っています。平野の地質を理解するためには、足下に広がる地下の情報が不可欠ですが、ボーリングコアは多くの情報を提供します。納谷さんは、特に珪藻化石という微化石を用いたボーリングコアの詳細な解析に取り組んでいます。



野外調査の様子



納谷さんからひとこと

地下地質の高精度な解析を行うためには、ボーリングコアから多くの情報を引き出す必要があります。私は、珪藻化石を使った研究手法を最大限に活用するとともに、ほかの手法と組み合わせることにより、私たちが生活している平野の地下地質の対比・年代決定手法の開発を行っています。珪藻化石は地層ができたときの環境と地質時代を知るためにとても有用な化石です。珪藻化石の研究は顕微鏡をのぞき続ける地味な仕事ですが、まだまだ解明されていないことが数多くあります。防災や産業立地を考える上でも重要である平野の地下地質の解明に貢献できるよう、日々研究を積み重ねていきたいと思えます。

表紙

上：トアレイク鉱床の鉱石 (p. 3)
下：電量中和滴定装置の反応セル (p.25)

産 総 研
TODAY

2009 October Vol.9 No.10

(通巻 105号)
平成21年10月1日発行編集・発行
問い合わせ独立行政法人産業技術総合研究所
広報部出版室

〒305-8568 つくば市梅園1-1-1 中央第2

Tel : 029-862-6217 Fax : 029-862-6212

E-mail : prpub@m.aist.go.jp

ホームページ

<http://www.aist.go.jp/>

● 本誌掲載記事の無断転載を禁じます。● 所外からの寄稿や発言内容は、必ずしも当所の見解を表明しているわけではありません。